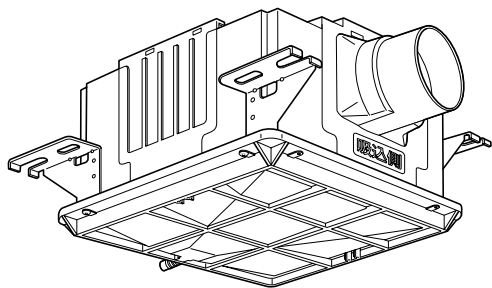


工事説明書

セントラル換気ファン（給気用）





品番 **FY-100SC1A**



入っているか、 確認してください！

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの（別売品）以外は使用しないでください。

■付属品

- 防振ゴムNO.14個 
(吊り金具用)
- 防振ゴムNO.24個 
(吊り金具用)
- ワッシャー.....8個 
(吊り金具用)
- シール.....1セット 
- 取扱説明書.....1冊
(必ずお客様にお渡しください。)

現地手配品

屋内配線用差込形 電線コネクタ	推奨品：株式会社ニチフ製 クイックロックコネクタQLXシリーズ	3個	電源 接続用
電源電線	VVFケーブルφ 1.6またはφ 2	適宜	
アース線	銅線直径φ 1.6以上 (または断面積が2mm ² 以上)	適宜	アース 工事用
アース棒		適宜	
ジョイント BOX	WJ3107 (パナソニック(株)製) 相当品	1個	電源 接続用
ダクト施工部材など		適宜	

・この工事説明書に記載されていない方法で施工され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ	安全上のご注意	2~4
	セントラル換気ファンの名前と寸法	5
	システム設置例	5~8
	推奨部材	9
	施工方法	10~19
	試運転	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■仕様変更・改造は絶対にしない



分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

■交流100ボルト以外で使用しない



禁止

火災・感電の原因となります。

■メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける



漏電した場合、火災の原因となります。

■D種接地工事をおこなう

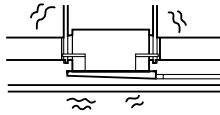


アース線接続

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

⚠ 注意

- 本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する



落下により、けがをするおそれがあります。

- 炎があたるおそれのある場所には取り付けない

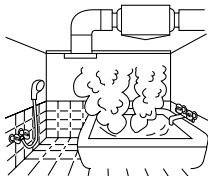


プラスチック部品が変形したり、着火して火災となるおそれがあります。

- 浴室など、湿気の多いところに取り付けない

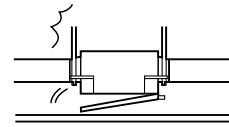


水場使用禁止



感電や故障の原因となります。

- 部品は確実に取り付ける



落下により、けがをするおそれがあります。

- 配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実にこなす



誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

- 本体は指定の方法で確実に取り付ける



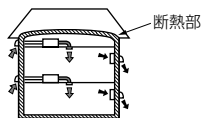
落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

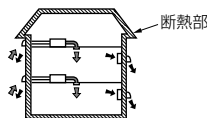
- チューブも含めて、必ず断熱空間内に設置してください。

断熱空間外に設置した場合、結露するおそれがあります。

断熱空間外に設置する場合は、断熱材料でおおってください。



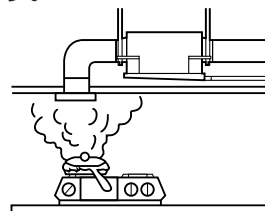
天井断熱の場合



屋根断熱の場合

- 台所など油煙の発生する場所に取り付けしないでください。

吹出グリルなどの破損の原因となります。

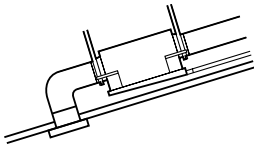


お願い

■このシステムは集合住宅に取り付けてください。

■傾斜のある天井面には取り付けないでください。

モーター故障や異音発生などの原因となります。

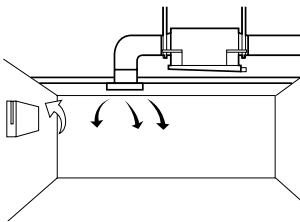


■浴室・トイレには、吹出グリルを取り付けないでください。

本換気システムは居室への給気を基本としています。

■自然換気口を設けてください。

効果的な換気できません。



■高温(40℃以上)になる場所に取り付けないでください。

製品の変形やモーターの寿命を縮める原因となります。

■次のような配管工事はしないでください。

風量低下の原因となります。

(1) 極端な曲げ (2) 吐出口のすぐそばでの曲げ



(3) 多数回の曲げ (4) 接続ダクト径を小さくする。

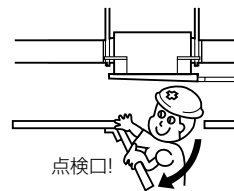


■パイプ取り付けをおこなう際、必ず屋外側に勾配をとってください。

勾配をとらないと、雨水が室内側に流れます。

■点検口を設けてください。

保守点検ができません。

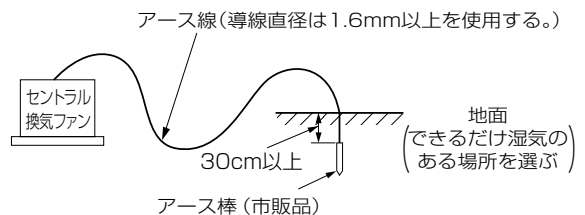
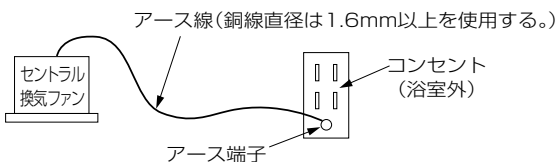


■アース工事をする場合は次のいずれかの方法でおこなってください。

他の方法をおこなうと、接地が十分でない場合があります。

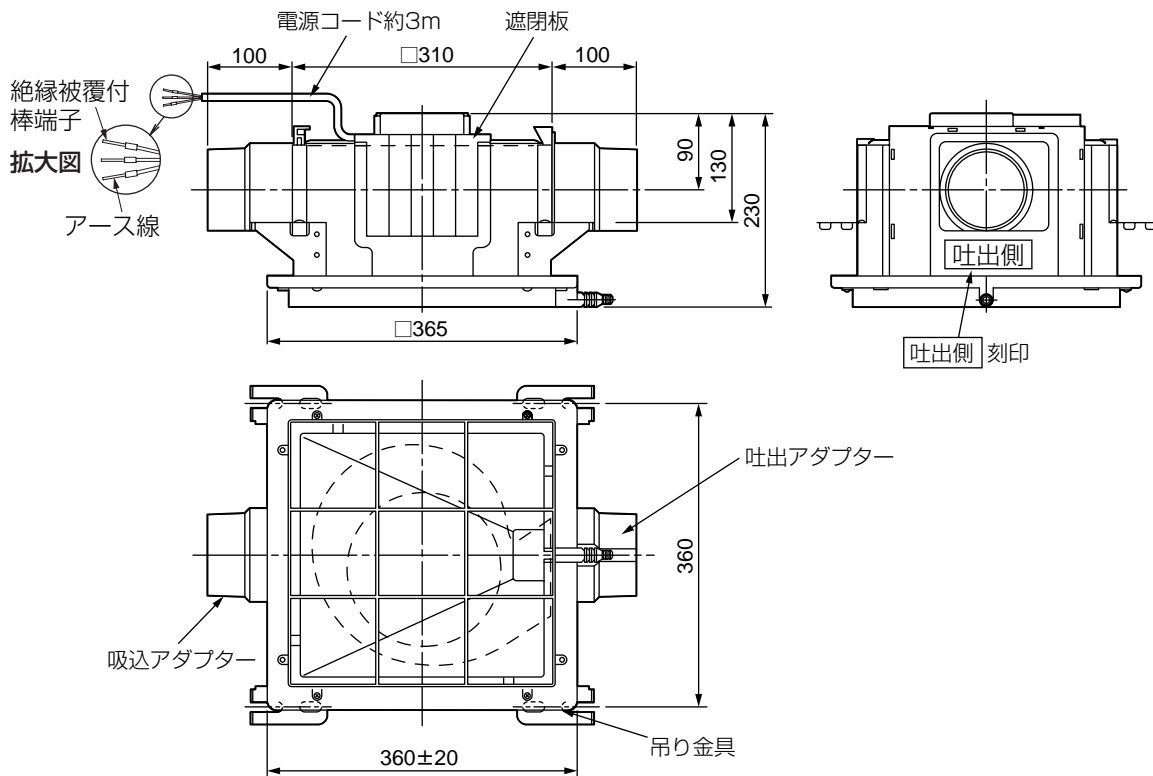
コンセントのアース端子にアース線を接続する場合

アース棒を使用される場合



セントラル換気ファンの名前と寸法

単位：mm



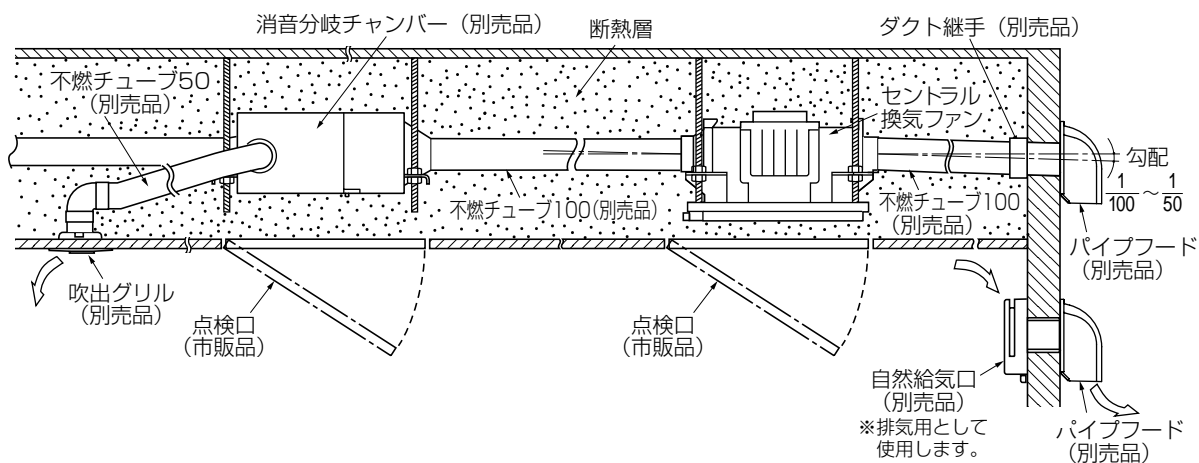
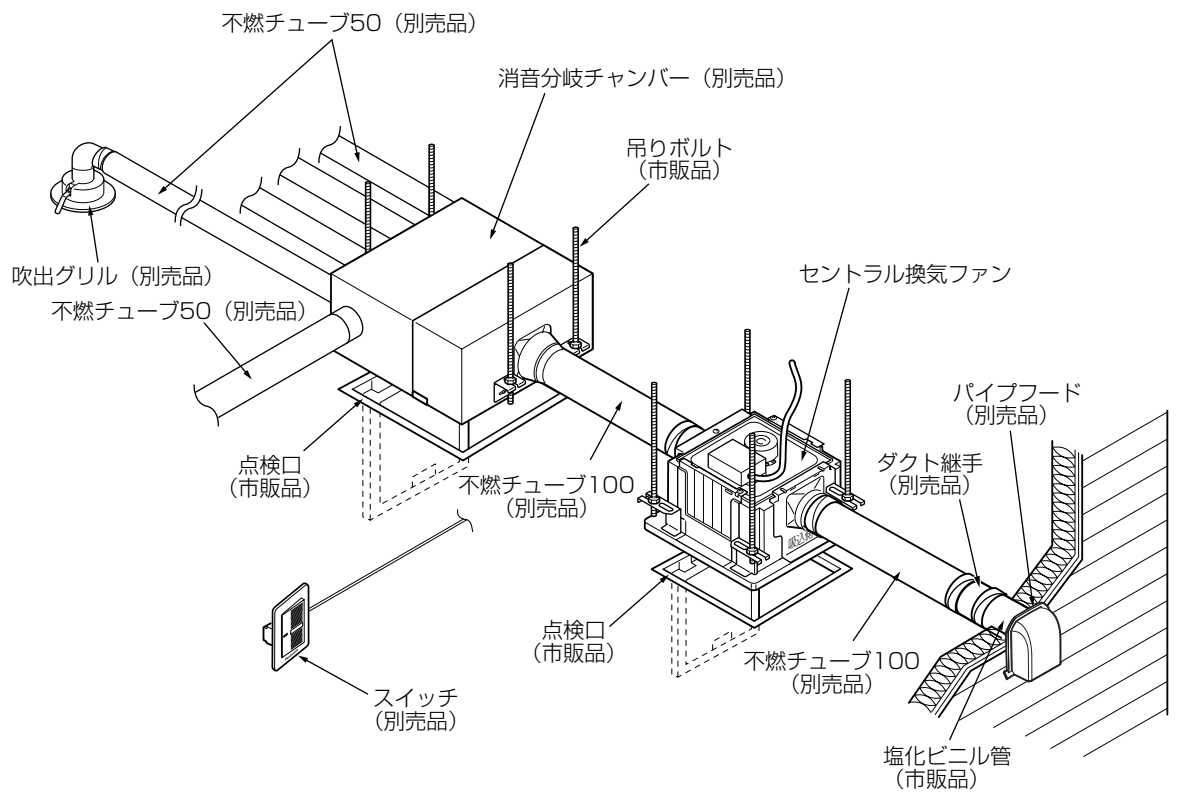
- 出荷時はストレートの方向にセットされています。
- 本換気ファンでは浴室への給気をしないのでドレン配管の必要はありません。
ドレンキャップははずさないでください。

システム設置例

■システム一覧表

品名	品番	内容	梱包数
セントラル換気ファン	FY-100SC1A	換気ファン……………1台	1
別 売 品	不燃チューブ100	FY-KXN402 不燃チューブφ100×2m……………2本	1
	不燃チューブ50	FY-KXN202 不燃チューブφ50×2m……………1本	1
		FY-KXN204 不燃チューブφ50×4m……………2本	1
		FY-KXN208 不燃チューブφ50×8m……………2本	1
		消音分岐チャンバー	FY-BBS042 分岐チャンバー……………1台
	吹出グリル	FY-GMPO22-W 吹出グリル(エルボ付・ホワイト) ……1台	5
	ダクト継手	FY-PMP04 φ100ダクト継手……………1台	1
	自然給気口*	FY-GKF42G-W 自然給気口(ホワイト)……………1台 ※排気用として使用します。	3
	パイプフード	FY-MFX043 ステンレス製 φ100用……………1台	4
	スイッチ	FY-SV06W スイッチ……………1台	1

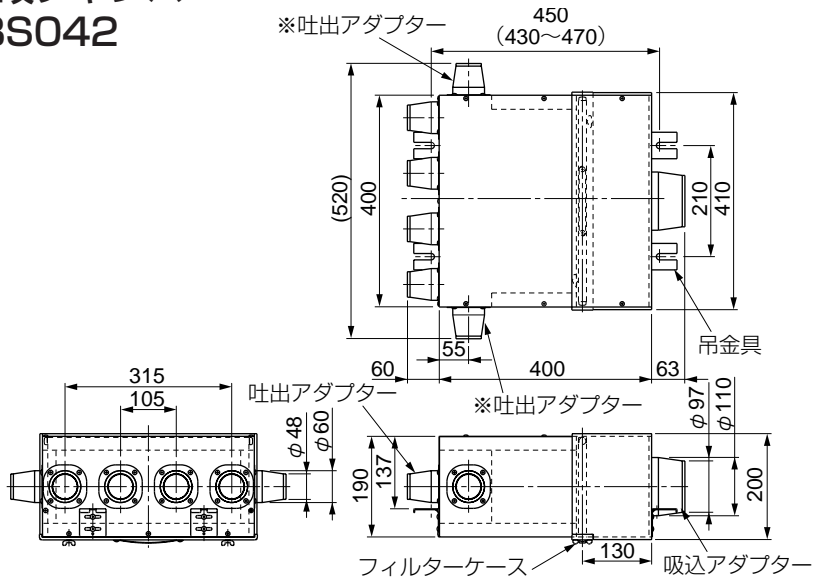
システム設置例 (続き)



お願い

- ・気温が0°C以下になる地域では、グラスウール100mm以上の断熱層内に設置してください。

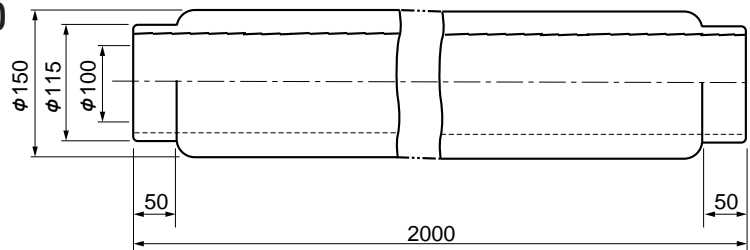
■消音分岐チャンバー FY-BBS042



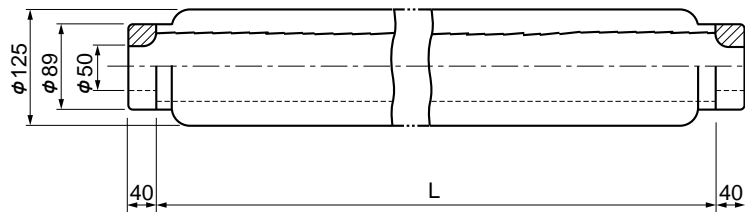
※印の付いた吐出アダプターは同梱品となります。

吸込アダプター	接続ダクト径φ100
吐出アダプター	接続ダクト径φ50

■不燃チューブ100 FY-KXN402



■不燃チューブ50 FY-KXN202 FY-KXN204 FY-KXN208

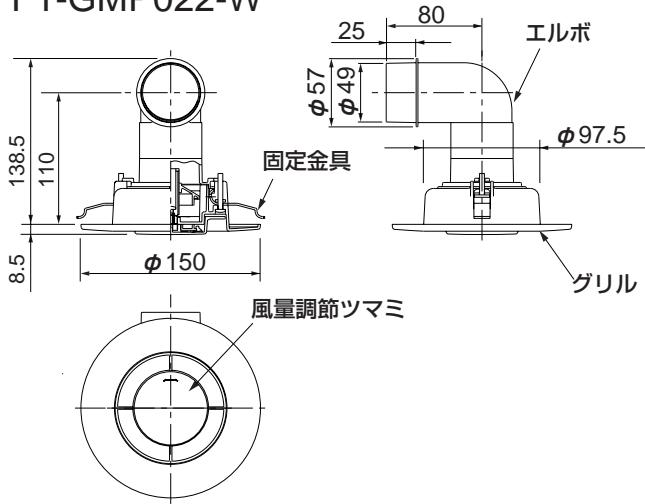


品番	L
FY-KXN202	2000
FY-KXN204	4000
FY-KXN208	8000

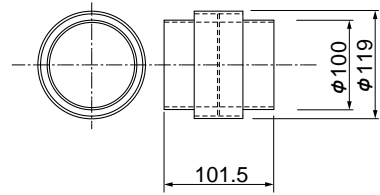
システム設置例 (続き)

単位：mm

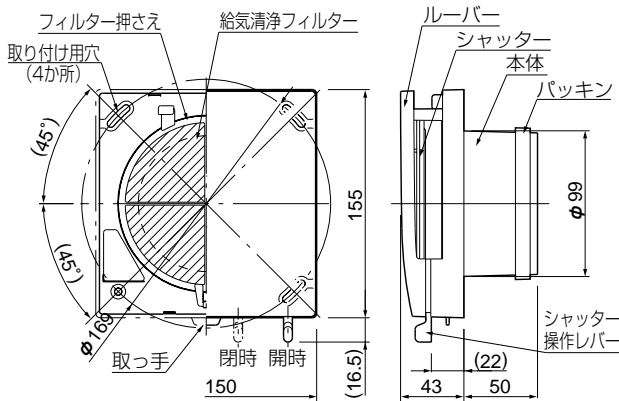
■吹出グリル (ホワイト) FY-GMP022-W



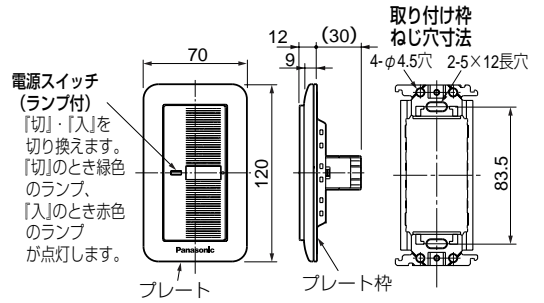
■ダクト継手 FY-PMP04



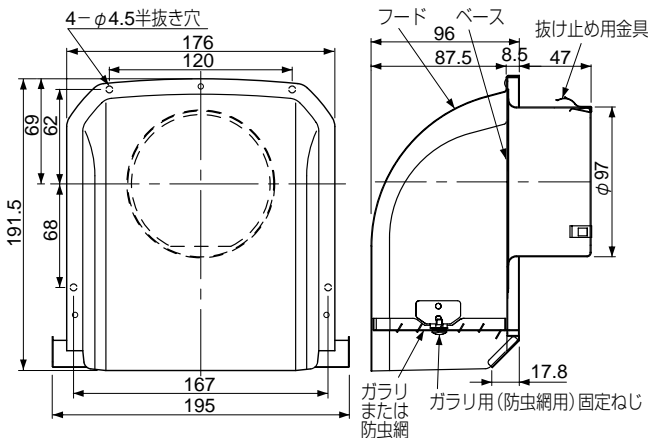
■自然給気口 ※排気用として使用します。 FY-GKF42G-W (ホワイト)



■スイッチ FY-SV06W



■パイプフード FY-MFX043



推奨部材

	品名	品番	内容
別 売 品	不燃チューブ50	FY-KXN201	φ50×1m 1本
	不燃チューブ50	FY-KXN202	φ50×2m 1本
	不燃チューブ50	FY-KXN204	φ50×4m 1本
	不燃チューブ50	FY-KXN208	φ50×8m 1本
	不燃チューブ100	FY-KXN401	φ100×1m 1本
	不燃チューブ100	FY-KXN402	φ100×2m 1本
	不燃チューブ100	FY-KXN404	φ100×4m 1本
	グリル	FY-GMP022-W	φ50用 色：ホワイト
	グリル	FY-GMP022-T	φ50用 色：ライトブラウン
	パイプフード	FY-MFX043	ステンレス製 φ100用
	パイプフード	FY-MFXA043	ステンレス製（防火ダンパー付） φ100用
	ダクト継手	FY-PMP04	樹脂製 φ100用
	パイプ継手	FY-ST02	スチール製 φ50用
	パイプ継手	FY-ST04	スチール製 φ100用
	スイッチ	FY-SV06W	
	消音分岐チャンバー	FY-BBS042	
	自然給気口※	FY-GKF42G-W	色：ホワイト ※排気用として使用します。
	自然給気口※	FY-GKF42G-C	色：ベージュ ※排気用として使用します。

施工方法

以下の手順に従って施工してください。

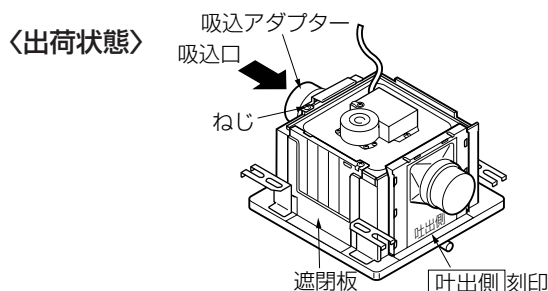
■セントラル換気ファンの取り付け

お願い

- ・本換気システムでは、浴室への給気をしないのでドレン配管の必要はありません。ドレンキャップははずさないでください。

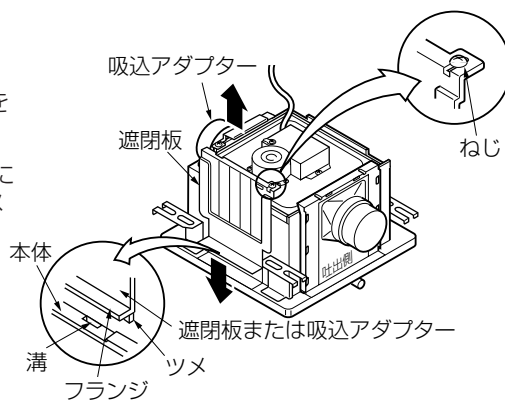
1. 取り付け前の準備

部屋の位置より吸込方向（吸込側刻印）と吐出方向（吐出側刻印）を決める。出荷状態に対して吸込口の位置を変える場合は、吸込アダプターと遮閉板を取り換える。（吐出方向は変えられません）



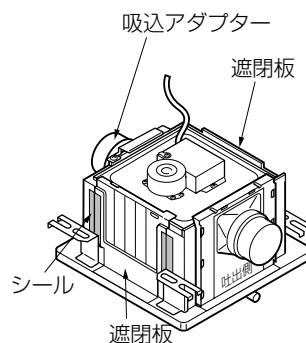
<吸込アダプター、遮閉板の着脱>

- ①遮閉板と吸込アダプターを固定しているねじ（1個）を取りはずし、遮閉板と吸込アダプターを取り換える。
- ②遮閉板または吸込アダプターのツメを本体の溝に確実に入れる。（フランジを押し込みながら取り付けるとツメが溝に入りやすくなります。）
- ③遮閉板とアダプターを取りはずしたねじで固定する。



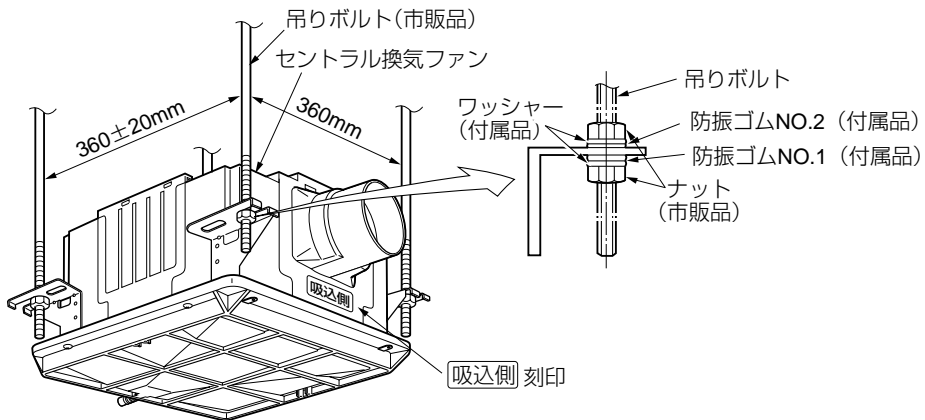
<風もれ防止シールの貼付>

- 遮閉板と吸込アダプターにはシール（付属品）を図に示すように両側に貼る。（風もれ防止のために必ず貼ってください。）



2. セントラル換気ファンの取り付け

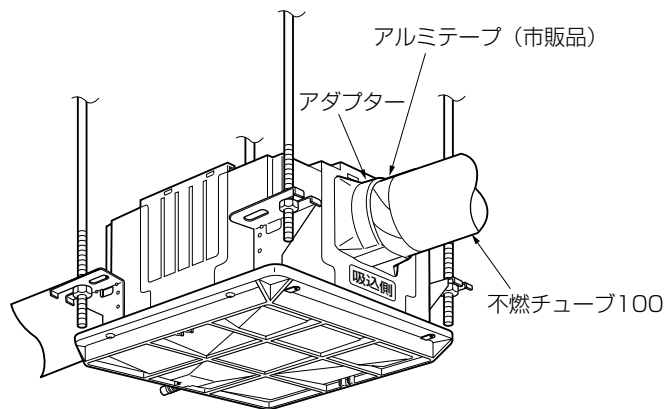
セントラル換気ファン取り付け寸法に合わせ吊りボルト（市販品：M8～M10）を設置し、セントラル換気ファンを吊りボルト（市販品）に取り付ける。



■吐出側と吸込側をまちがえないようにしてください。

3. 不燃チューブの取り付け

不燃チューブ100をアダプターに差し込み、アルミテープ（市販品）で確実に固定してください。



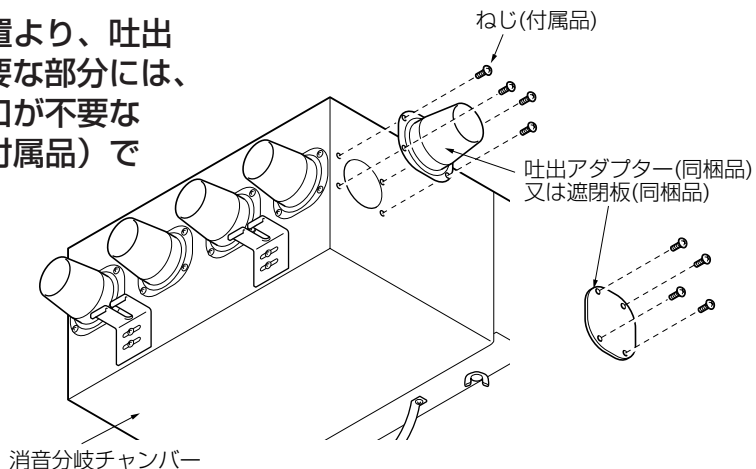
■風漏れの原因になります。

施工方法 (続き)

■消音分岐チャンバーの取り付け

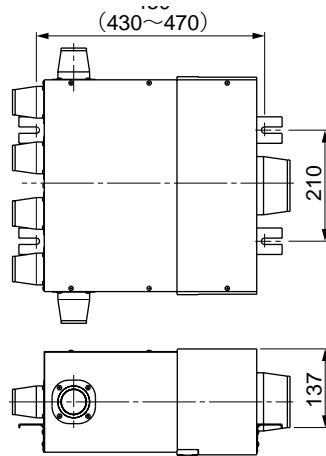
取り付け前の準備

吹出グリルの取り付け位置より、吐出方向を決め、吐出口の必要な部分には、吐出アダプターを、吐出口が不要な部分には遮閉板をねじ（付属品）で取り付ける。

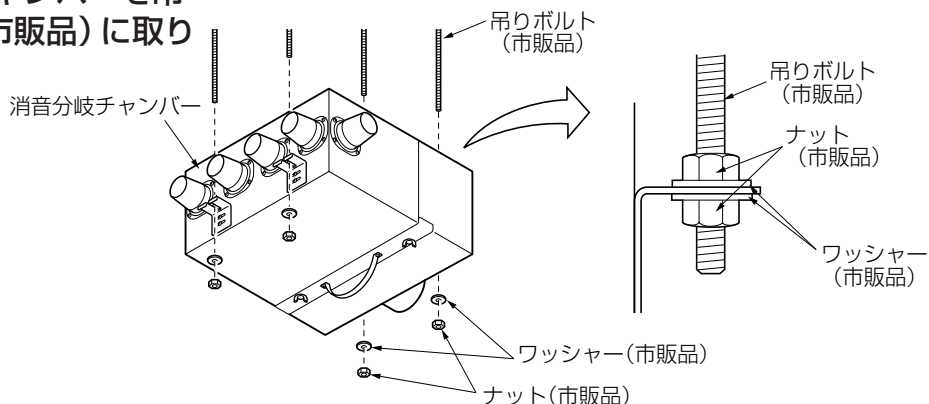


消音分岐チャンバーの取り付け

- ①吊りボルト(市販品：M8～M10)を設置する。
■消音分岐チャンバー取り付け寸法に合わせてください。

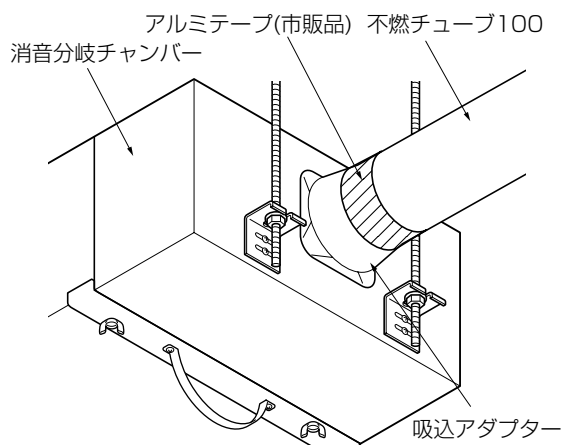


- ②消音分岐チャンバーを吊りボルト(市販品)に取り付ける。

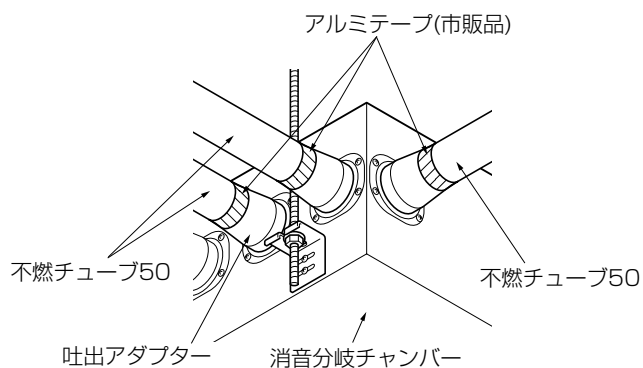


不燃チューブの取り付け

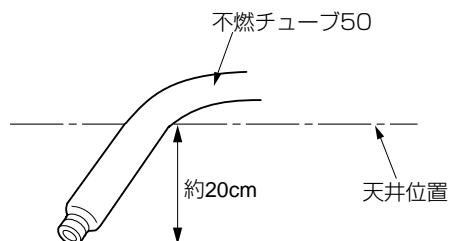
- ① セントラル換気ファン本体からの不燃チューブ100を、吸込アダプターに差し込み、アルミテープ（市販品）で固定する。



- ② 吐出アダプターに不燃チューブ50を差し込み、アルミテープ（市販品）で固定する。



- ③ 吹出グリル取り付け位置まで不燃チューブ50を配設する。



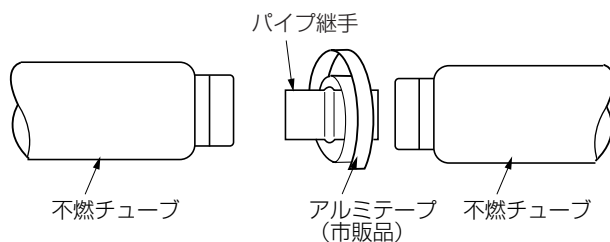
お願い

不燃チューブ50は、天井材貼り付け後に吹出グリル取り付け穴より、約20cmぐらい引き出せる長さにしておいてください。

施工方法 (続き)

不燃チューブを延長する場合

パイプ継手の両側から不燃チューブを差し込み、アルミテープ(市販品)で固定する。



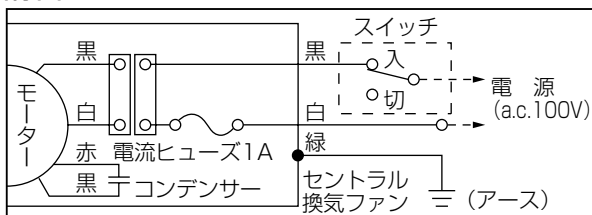
パイプ継手 φ 50 : FY-ST02
φ 100 : FY-ST04

■電源の接続

セントラル換気ファンとスイッチの結線

結線図に従って正しく結線する。

結線図



警告

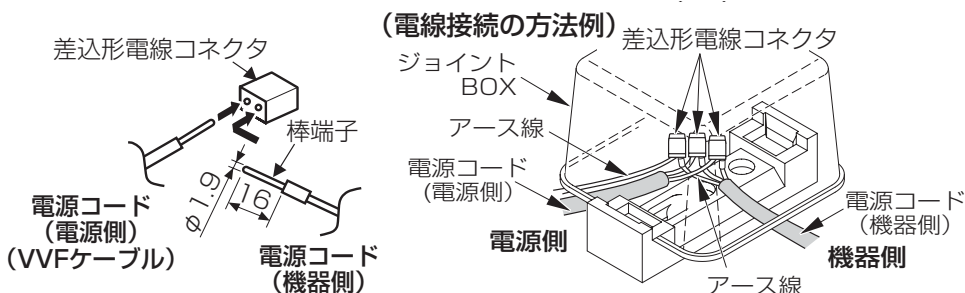
■D種接地工事をおこなう



アース線接続

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- ジョイントBOX（市販品）の中で、セントラル換気ファンの電源コードと現場電源コード（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）を屋内配線用差込形電線コネクタ（市販品）で接続する。電源コード先端の棒端子は差込形電線コネクタの奥まで確実に挿入してください。差込形電線コネクタはJIS C2813適合品を使用してください。（推奨品：株式会社ニチフ製クイックロックコネクタ QLXシリーズ）



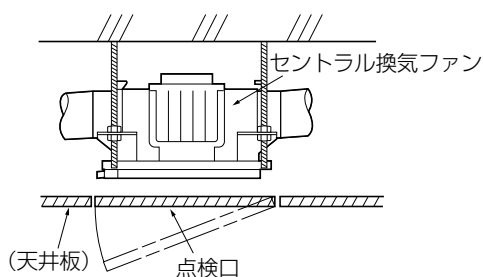
お願い

- ・結線図にしたがって正しく結線してください。結線を誤りますと、モーターが過熱し故障の原因となります。

■点検口の設置

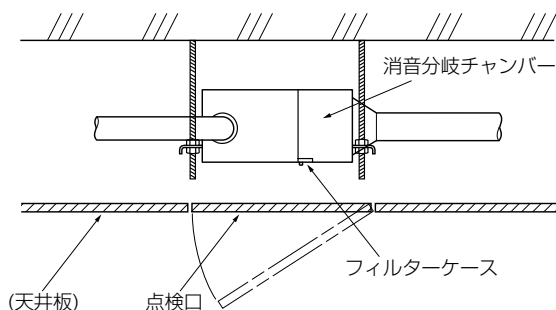
セントラル換気ファンの点検口の設置

天井板をはり、セントラル換気ファンの真下に点検口を設ける。（□450mm以上：市販品）



消音分岐チャンバーの点検口の設置

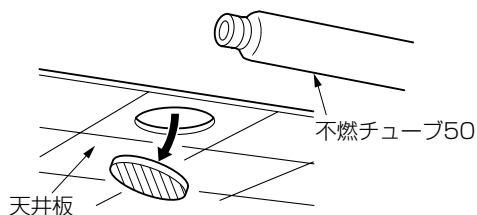
天井板をはり、消音分岐チャンバーのフィルターケースの真下に点検口を設ける。（□450mm以上：市販品）



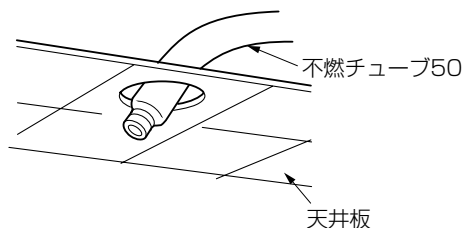
施工方法 (続き)

吹出グリルの取り付け

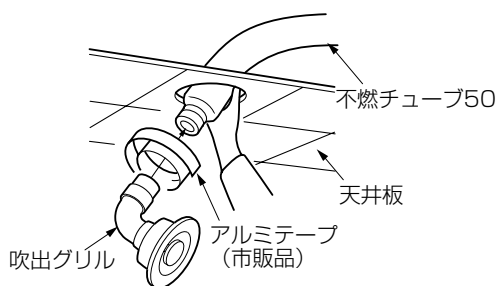
- ①吹出グリルを取り付ける天井面に
φ120の穴をあける。
(穴あけは野縁など木枠から50mm以上
離しておこなってください。)



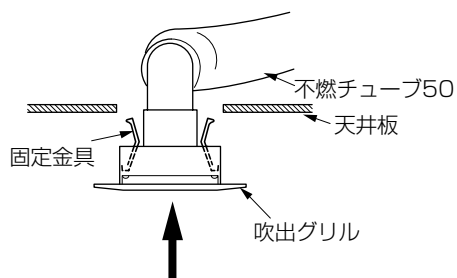
- ②あけた穴から不燃チューブ50を
引き出す。



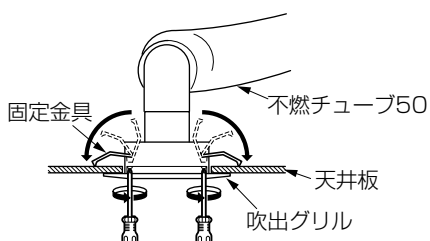
- ③不燃チューブ50に吹出グリルを差し
込み、アルミテープ(市販品)で固定
する。



- ④吹出グリルの固定金具を上げて、
あけた穴に差し込む。



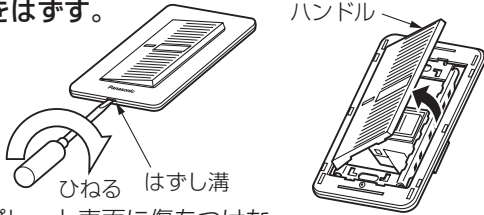
- ⑤ねじを締めて吹出グリルを天井板に固定する。



スイッチの取り付け

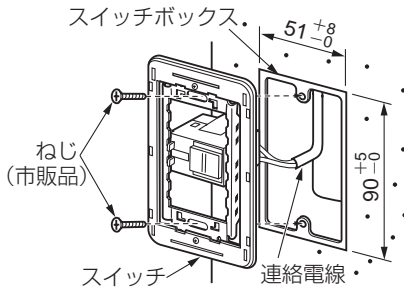
スイッチボックス(市販品)を使用する場合 (事前にスイッチボックスを設置しておいてください)

- ① マイナスドライバーなどを使用してプレート
をはずす。
- ② ハンドルの右端を指で引き上げ、ハンドル
をはずす。

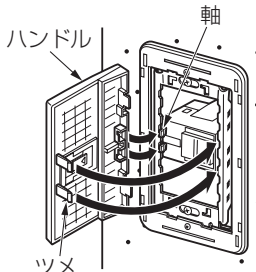


■ プレート表面に傷をつけないように気をつけてください。

- ③ 結線図の通りに結線して、ねじ(2個)で
スイッチボックスに取り付ける。



- ④ ハンドルを取り付ける。
■ 左側の軸とツメの位置に注意してください。

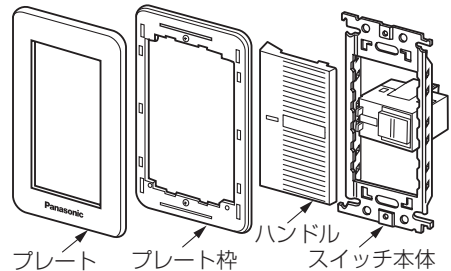


- ⑤ プレートをはめこむ。

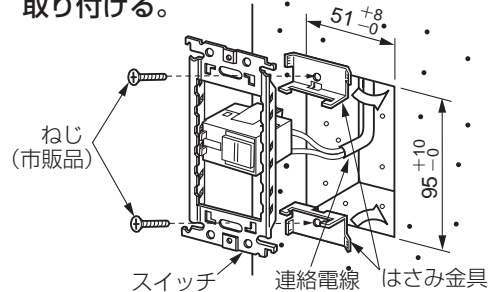


スイッチボックス(市販品)を 使用しない場合

- ① スwitchボックスを使用する場合と同様に
してプレートははずし、ねじをゆるめて
プレート枠をはずし、ハンドルをはずす。
■ プレート表面に傷をつけないように気
をつけてください。



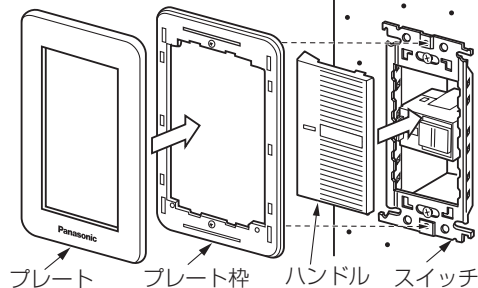
- ② 結線図の通りに結線して、はさみ金具
(パナソニック(株)製)を使用して壁に
取り付ける。



- ③ ハンドル、プレート枠、プレートの順に
取り付け。

■ プレート、プレート枠の上下をまちがえないように確認してください。

■ ハンドルの取付位置に注意してください。
(左側の軸とツメの位置に注意してください)



※換気扇を常時換気を使用する場合は、24時間換気お願いラベルをスイッチプレートまたはスイッチの近くに貼ってください。

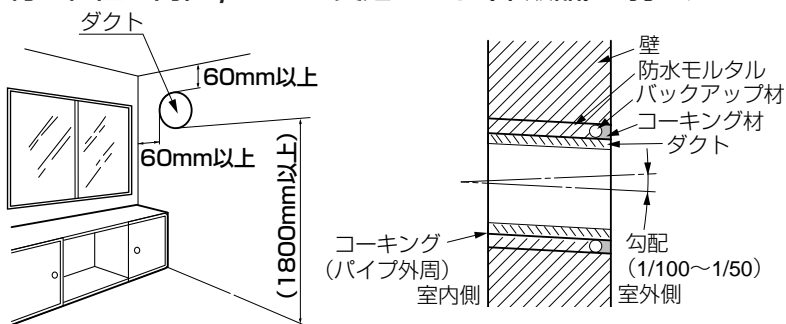
施工方法 (続き)

自然給気口の取り付け ※排気用として使用します。

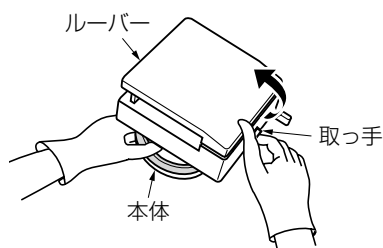
■壁厚 110 mm以上

①あらかじめ自然給気口取り付け位置に内径φ100の貫通ダクト(市販品)を打ち込む。

- ダクトは屋外側へ下向きに1/100~1/50の勾配を設けてください。
- 雨水浸入防止は必ずおこなってください。
- スリーブが屋外先端まで配管されているか確認してください。

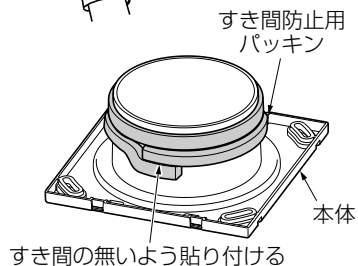


②ルーバー下面の取っ手に指を引っ掛け、手前に引いてルーバーと本体をはずす。

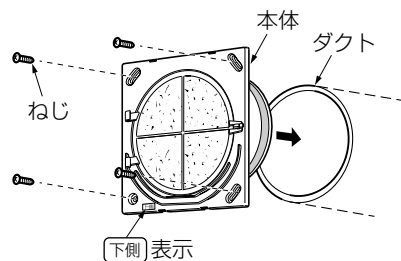


③VU管をご使用の場合は、付属のすき間防止用パッキンを本体に貼ってあるパッキンのとなりに貼り付ける。

- 本体の取り付け時に、本体の上側になる位置がパッキンの合わせ目になるように貼り付けてください。
(本体の「下側」表示の反対側が、本体の上側になります)

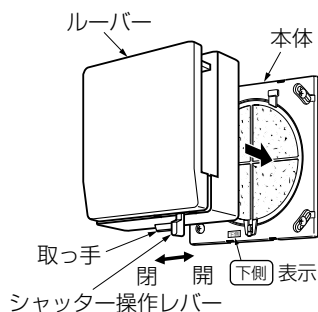


④ルーバーをはずした本体をダクト(市販品)に挿入し、ねじ(4個)で固定する。



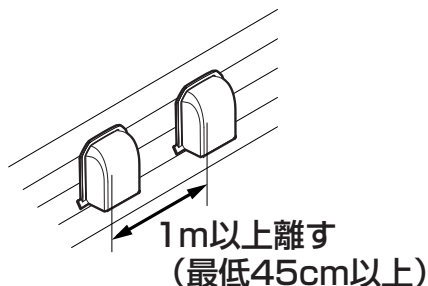
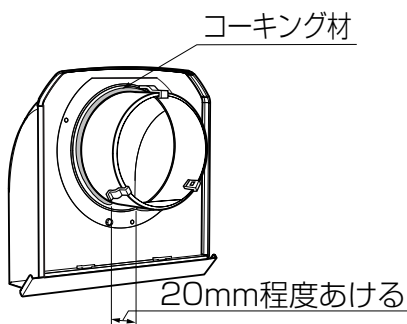
⑤ルーバーの「下側」表示と、本体の「下側」表示を合わせて、ルーバーを最後まで確実に押し込む。

⑥シャッター操作レバーを動かして、シャッター開閉ができることを確認してから、開側にして、シャッターを開く。



パイプフードの取り付け

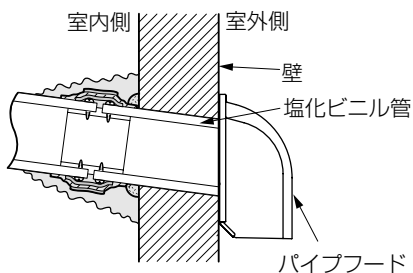
- ①パイプフードを取り付ける前にコーキング材（市販品）を施す。



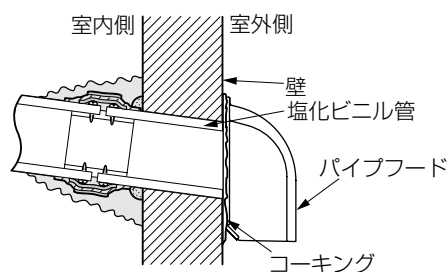
お願い

- パイプフード間の中心距離は、1m程度離して取り付けることをお勧めします。（最低45cm以上離してください。）

- ②パイプフードの開口部が下になるように、壁に設置しておいた塩化ビニル管にパイプフードを差し込む。



- ③パイプフードと壁面のすき間および全周に雨水浸入防止のために、コーキング材（市販品）を施す。

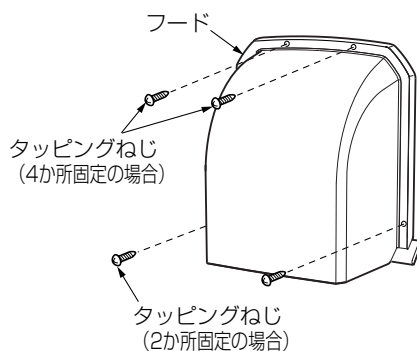


■固定用半抜き穴を使用した場合の施工方法

- ①フード部の固定用半抜き穴をプラスドライバーなどの工具を使って抜いてください。（2か所）
- ②フードをダクトに差し込み、ステンレス製タッピングねじ（市販品）で壁に締め付け固定する。（2か所）

お願い

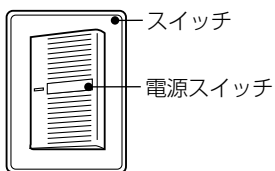
- ・ねじが2か所だけで固定できない場合には、さらに上部2か所で固定してください。
- ・タッピングねじで固定できない壁材の場合には、あらかじめプラグ（市販品）を埋め込み（2か所または4か所）、ボルト（市販品）でフードを固定してください。



試運転

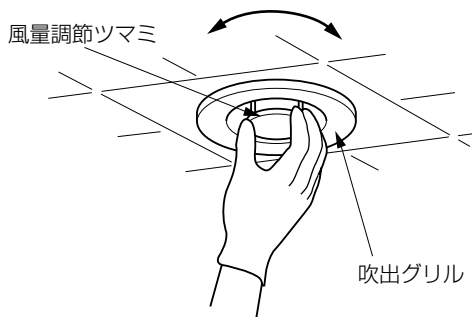
試運転

結線や取り付けに異常がないか確かめる。



	電源 スイッチ
換気するとき	入 (ランプ赤色点灯)
停止するとき	切 (ランプ緑色点灯)

●吹出グリルの風量調節つまみにて風量調節ができます。



左へ回す	換気風量 大
右へ回す	換気風量 小

参考風量値 (吹出グリル1個あたり)

風 量
約5~25m ³ /h

お願い

- ・通常は、風量調節つまみを全開(左へいっぱい回す)にしておいてください。
- ・換気量を少なくしたいときは、つまみを右へまわして調節してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

©Panasonic Corporation 2012

10SC1A451G-P0697-7012